

「学びの多様化プロジェクト2024-2028」を策定しました

～学校に行く子も行かない子も、安心して育つまちだ～

町田市では、不登校支援は子どもの育ちを支えるプロセス支援であると捉え、相談先や学びの場等につなぎ、継続的に支援を行います。そのため、不登校施策の基本方針として「学校に行く子も行かない子も、安心して育つまちだ」を掲げ、「学びの多様化プロジェクト2024-2028」を策定しました。

学校をお休みしていることで、本来義務教育期間中に身に付くはずの基礎学力や対人交流の経験の機会を逸さないよう、それぞれの子どもの学びの場の確保を目指します。また、子どもの状況に応じて適切な場につながるができるよう、情報提供や相談体制の充実に取り組みます。



学びの多様化プロジェクト2024-2028では何が分かるのかな？

学校を休んでいる子どもの学びの場を確保し、必要な相談や情報につなぐことができる仕組みを整えるため、町田市が取り組む事項を示しています。



学びの多様化プロジェクト2024-2028の取組



お子さんによって、学校をお休みしている・学校に行きにくいと思っている状況は同じでも、ニーズは一人ひとり異なります。「学びの多様化プロジェクト」という名称は、義務教育期間における学びが欠かせないものであるからこそ、一人ひとりの状況に応じて可能な学びを確保する、という町田市の姿勢を表しています。すべての町田の子どもの育ちに必要な学びが得られるよう、支援していきます。

町田市の不登校施策について詳しくは、こちら



お問い合わせ 教育センター ☎ 042・793・2481

「第3期町田市特別支援教育推進計画」を策定しました！

特別な支援を必要とする児童生徒が、一人ひとりに応じた適切な指導と必要な支援を受けながら自分の可能性を伸ばしていけるように、町田市の特別支援教育のさらなる充実を目指して『第3期町田市特別支援教育推進計画』を策定しました。

まちだ子育てサイト [検索](#)



第3期町田市特別支援教育推進計画の4つの基本目標と主な施策

基本目標Ⅰ
 ● 専門性の向上と学校支援の充実

★子どもと直接関わる教員等が、特別支援教育を理解して普段の指導に生かしていけるように、専門性を向上させ、指導力・支援力を高めていきます。

- 主な施策**
- 教員研修等の充実
 - 町田市特別支援教育ハンドブック(学級種別ごと)の作成と活用
 - 特別支援教育支援員の増員

基本目標Ⅱ
 ● 保護者支援に向けた相談体制の充実

★特別な支援を必要とする子どもを適切な支援へつなげることができるよう、保護者の方の声を反映させながら各種相談体制の充実を図ります。

- 主な施策**
- 就学相談会・進学相談会の充実
 - 情報提供の充実
 - 保護者に対する意識調査の実施

基本目標Ⅲ
 ● 教育環境の充実

★地域で安心して特別教育を受けることができるように、新たな学校づくりによる統合を見据えて特別支援学級やサポートルーム拠点校の整備をします。

- 主な施策**
- 特別支援学級及びサポートルーム拠点校の整備
 - 新たな学校づくりにおける特別支援学級等の整備

基本目標Ⅳ
 ● 共生社会を目指した連携強化

★子どもの自立や社会参加に向け、学校や関係機関、市の関係部署との連携を強化し、切れ目のない支援体制を継続して構築しています。

- 主な施策**
- 特別支援教育に関する相談窓口の連携
 - 切れ目のない支援を行うための関係機関との連携

お問い合わせ 教育センター ☎ 042・793・2481